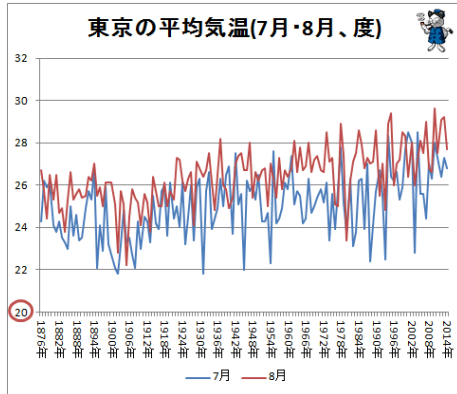


こんにちは。9月に入り少し涼しくなってきました。それでも週間天気予報を見ると最高気温は30度を超えています。子供のころの記憶なのですが、30度を超えるのは真夏だったように思います。やはり確実に温暖化は進んでいるように見えます。データを見ます。



左のグラフは東京の7月、8月の平均気温の推移です。重要なことはこれが100年間の記録であることです。明らかに上昇傾向が見て取れます。一年の暑い、涼しいを議論することに意味はありません。気候変動は緩やかに動くものです。約3度の上昇が見て取れます。もう一つの問題はこの上昇が止まっていないことです。どこまで上昇するのか、分からないことが一番怖いです

閑話休題、しばらくぶりでございます。その理由は、単純に忙しかったのです。特にお盆を挟む夏休み期間は連日大入りでした。いくら9連休だとは言っても実際に旅行をした人は3割程度だそうです。また9日間ずっと旅行となるともっと少なくなるでしょう。他店



は知りませんが当店は8月、過去最高の売りあげでした。商売繁盛は結構な事なのですが夏休みが一日しかありませんでした。その一日も介護に消え、ストレスレベルはかなり高まっております。どうぞ、遊びに来てたくさん食べてたくさん飲んでください。

まずは9月、10月の見所、独断と偏見で、ニュースです。

1、ハロウィンナイト 高木トリオで決まりました。10月31日(木)夜の部です。



しかも最強トリオ、そう、程嶋日奈子(b)、西川彩織(d)です。昨年もやってきました。見事に想像以上のパフォーマンスを発揮して頂きました。しかし、昨年のようなお祭りにはならないかな。プチハロウィンだと思っていてください。演奏に集中(とても当たり前のことですね)出来るようにしましょうね。そうは言っても高木さんのことですから、何かはきっとあるかなあ、、、更衣室を押さえようかどうかでしょうか。←去年は更衣室がなくてラブホの一室を(笑)。

2、吉祥寺にミスティがやってきます。山本剛トリオ 9月21日(土)昼の部(ここ大事)14



時開演です。

あの名盤「MISTY」の山本剛トリオがオリジナルメンバーでやって来ます。普段はキーストン東京倶楽部を中心に活動をされていますが、過日クラブにお邪魔し、山中マネージャーからご紹介いただき実現しました。と、というか図々しく「ご紹介お願いします」と言ったからなんですが^^;。実際にお電話で山本さんをお願いをしたのですがとても快くお引き受け願いました。あんまり多摩地区には来られない方なのですが、ということで土曜日の昼下がりにあの名曲に浸りましょう。



3、10代の「JAZZ2.0」代表取締役 濱田真秀 19歳です。 本当に社長です。

ぜひ見て頂きたいのですが、<https://camp-fire.jp/projects/view/138464> ここを読んでください。JAZZに対する深い愛情と絶望と解決策に向けての具体的な行動。ホリエモンさんを担ぎ出しての六本木を中心としたJAZZ2.0(ジャズフェスです)。いやー、最近の若い者は大したもんだ。サテンドールにお邪魔した時に支配人の井上さんが紹介してくださいました(最近、お店の定休日にはジャズクラブ周りをしています)。来週ですが9月10日(火)に自らのバンドを率いてやって来ます。新しい時代を担う若人を応援しようじゃないですか。私? チケット買いました。日曜日のライブが終わったら応援に出かけます。全くライブハウスの店長なんて忙しいだけで全然面白くない(愚痴)。

<https://expo.jazz2-0.com/>



- 4、あんまり大きな声では言えないのですが、ちょっとした海賊音源があります。「音吉！MEG」のお客様でオーディオマニアのAさんが昔のNHKのFM放送をオープンリー



ルにエアチェックしたものをもちこたんです。1970年から1990年くらいの放送をCDに焼いてくださいました。●ニー・○リンズの日本公演、▲ート・▽レーキーの日本公演、カウントベイシー日本公演など、など。もちろんたぶん世の中のどこにもない音源です。いやー実にいい。○リンズなぞはレコードでは絶対に吹けない長尺のソロが入っていたりします。何人かのお客様と一緒に聞いたのですが、異口同音に素晴らしいと。これは、■◇権上の問題点があるのか無いのかわからないのです。で、大っぴらにはしにくいのですが、そつと「FM音源ある？」とおっしゃって下されば、個人の楽しみとしてご一緒に聞きましょう。



つい先日のオーディオ愛好会で「テープオーディオを楽しむ」という会をやったのですが、実に音がいい。レコードと似ていますが、音が柔らかく優しいのです。これで聞いたレッド・ツェッペリンの太い音が実によかった。どうも思うにはその時代に録音されたものはその時代のオーディオが良く似合うような気がします。

5、編集後記

個人的な感想なのですが、やっぱり生音はいいな、と思うことがあります。ピアノとベース、ボーカルのバンドが出演してくださったときに、インストを最初に2曲。思わず聞きほれました。考えてみると完全なアコースティックでした。「音吉！MEG」はそんなに大きな箱ではありません。なのにフルサイズのドラムがあります。ドラムが出す音が大きすぎるのでピアノやベース、ギターなどの音をミキサーで増幅してPAから音を出します。これが美しくない。「音吉！MEG」の狭さ、デッドな音響を活かすとなると、圧倒的にアコースティックが似合う大きさなんです。今後はデュオや、トリオくらいにサイズを押さえて出来るだけアコースティックに行こうかと思ひます。でもすでに11月までのスケジュールは埋めてしまったので、それから徐々にということになります。どうぞお楽しみに。お願いがあります。ドラマーの方、メグでは出来るだけ静かに叩いてください。ソロは全力で結構ですので(笑)。

まだまだ残暑は続くようです。お体にお気をつけて夜は「音吉！MEG」に来てください。

「音吉！MEG」 柳本